

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031

### 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出下さい。  
なお、証券会社に口座がないため、特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出下さい。

### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出下さい。

## 株主の皆様の声をお聞かせ下さい

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただき、アンケートを実施いたします。  
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答下さい。所要時間は5分程度です。



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード  
2715

いいかぶ

検索



スマートフォンからもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、  
右のQRコードからもアクセスできます。  
QRコードは株式会社アンソウウェブの登録商標です。



●アンケート実施期間は、  
本書がお手元に到着してから  
約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で  
薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供  
する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。  
(株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズについての詳細  
<https://www.link-cc.co.jp>)

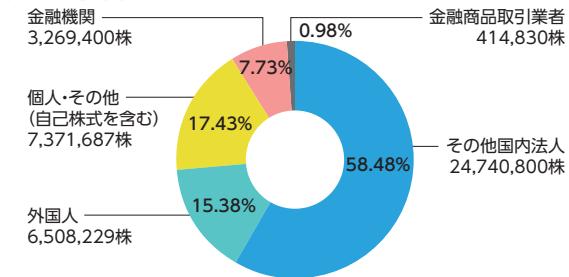
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしに  
これ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL : info@e-kabunushi.com

## 株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数 ..... 168,000,000株  
発行済株式の総数 ..... 42,304,946株  
株主総数 ..... 5,522名  
議決権総数 ..... 409,324個

### 所有者別分布状況 (2022年9月30日現在)



### 大株主 (2022年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
豊田通商株式会社	24,005	58.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,288	5.6
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	2,122	5.2
エレマテック社員持株会	1,121	2.7
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	780	1.9
大阪中小企業投資育成株式会社	583	1.4
BBH FOR FIDELITY GROUP TRUSTBENEFIT (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	301	0.7
RE FUND 107-CLIENT AC	300	0.7
BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT	277	0.7
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	236	0.6

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 当社は、自己株式を1,358,737株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
3. 持株比率は自己株式を控除し、小数点第2位を四捨五入して表示しております。

## 会社概要 (2022年9月30日現在)

商号	エレマテック株式会社 / Elematec Corporation
設立	1947年4月
資本金	2,142,369,800円
社員数	1,161名(連結)、477名(単体)

**elematec** エレマテック株式会社  
Elematec Corporation

〒108-6319 東京都港区三田3-5-27  
住友不動産三田ツインビル西館19階

<http://www.elematec.com>



事業内容など詳細な情報は、  
当社ホームページをご覧ください。



**elematec**

2023 Interim Business Report

# 第77期 中間報告書

2022.4.1~2022.9.30

エレマテック株式会社  
Elematec Corporation

証券コード：2715

## 2期連続での過去最高益の更新と、その先の持続的な成長に向けた取り組みを強化してまいります。

### 当第2四半期の事業環境と決算について

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。当第2四半期連結累計期間のエレクトロニクス業界におきましては、中国のゼロコロナ政策による生産活動の停滞の影響を受けたものの、自動車における電装化の進展や、5G関連及び産業機器等、様々な分野での需要に支えられ、電子部品の生産は堅調に推移しました。

こうした環境下、当社グループは、自動車向け各種関連部材に注力した販売活動に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高及び各段階利益につきましては、前年同期比で増収増益となり、いずれも過去最高を更新しました。

### 通期の見通し及び配当金について

当社グループは、当初の想定に比べ為替相場が円安傾向で推移していることに加え、自動車及びゲーム機向け各種関連部材の販売が好調に推移していることから、本年4月22日に公表した業績予想を上方修正し、2期連続で過去最高益を更新する見込みとなりました。配当金については、本件を踏まえ改めて算出し、当期の中間配当金は1株当たり27円、期末配当金予想は1株当たり47円とさせていただきます。これにより、年間配当金は1株当たり74円を見込んでおります。

中期経営戦略「エレマテックNEXT」は最終年度となります。各重点施策を着実に実行し、当社グループの強みを最大限に発揮した成果が足元の好調な業績に表れていると考えております。中期経営戦略の総仕上げと共に、この先、当社グループが持続的に成長するための新たな施策を積極的に推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

2022年12月

代表取締役社長 **横出 彰**

## 2020年～2022年度中期経営戦略

# エレマテック NEXT

長年にわたり培われた「現場力」に加え、独自の「5つの機能」を有機的につないで、多様化するお客様のニーズにお応えする「統合サービス企業」として、企業価値を高めてまいります。

経営環境	急速な技術革新	中国系メーカーの台頭
	技術/商品のコモディティ化の加速	米系ITプラットフォーム企業の拡大

エレマテックの強み

## 現場力 × 5つの機能

企画開発・設計

調達代行

製造

品質・環境  
マネジメント

海外ネットワーク

### 社内体制

- コーポレート・ガバナンスの強化
- グローバル人材の育成

### サステナビリティの推進

#### 戦略投資

- 健全な財務基盤を維持しつつ、新たな商材・高権の獲得、アライアンスやM&A等を実行

#### 事業展開

- 高付加価値型ビジネスの強化
- 国内外有力顧客の開拓
- 自動車領域への注力

## エレマテックNEXTの基本戦略

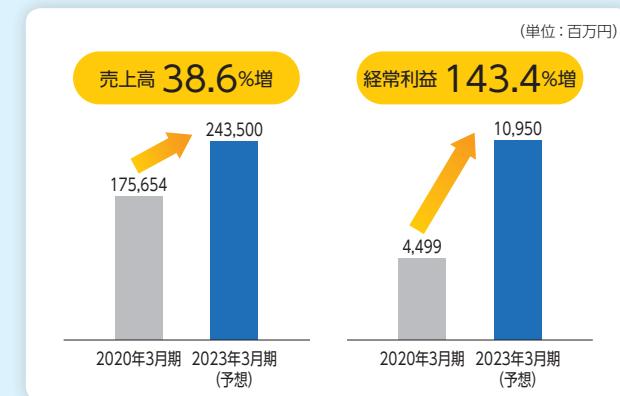
### 主な取り組み

- ODMビジネスの拡大  
(車載タブレット・家電量販店向けPB品受注)
- ゲーム機向け梱包材等、環境対応型商材の拡販
- EV向けヒーターASSY等の拡販
- サステナビリティに関する取り組みの強化を目的としたサステナビリティ委員会の設立

## 統合サービス企業として 更なる成長へ

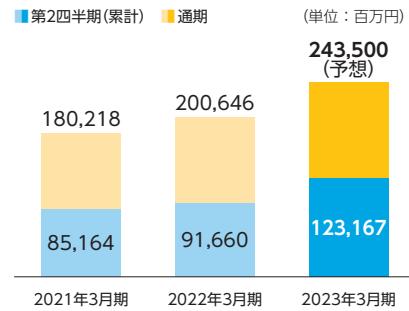
中期経営戦略の詳細はこちら >>

[http://www.elematec.com/info/elematec\\_next.html](http://www.elematec.com/info/elematec_next.html)

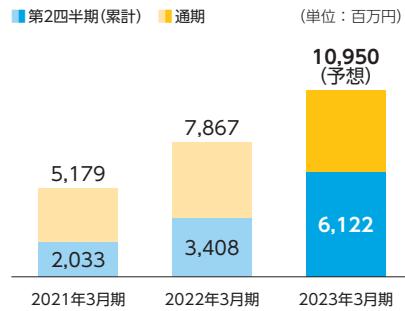


# 財務ハイライト

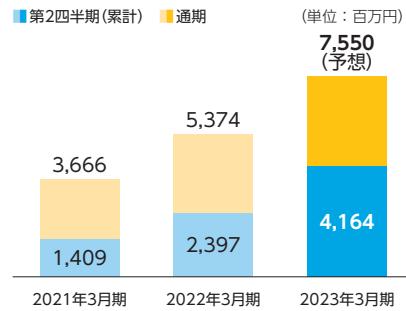
## 売上高



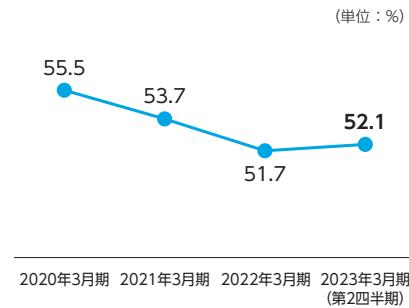
## 経常利益



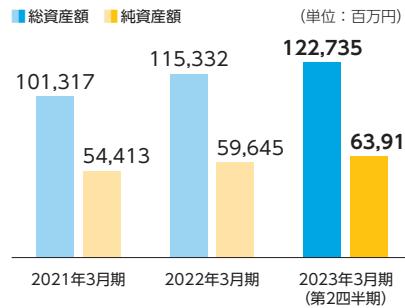
## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



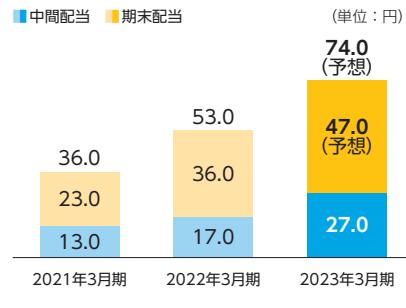
## 自己資本比率



## 総資産額・純資産額



## 1株当たり配当金の推移

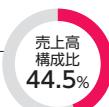


(注)株主の皆様への利益配分を経営の重要課題と位置づけ、中期的な業績見通しや投資計画に基づくキャッシュ・フローの状況を勘案し、配当性向(連結)40%以上にするを基本方針としています。

## マーケット別の状況

ディスプレイ及び自動車向け等、主要マーケットが好調に推移したことにより前年同期比で大幅な増収増益となりました。

### Digital Electronics



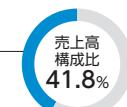
IC(集積回路)等のディスプレイ向け関連部材の販売増  
**54,848**百万円  
 (前年同期比31.9%増)

### Automotive



コックピットモジュール等の自動車向け関連部材の販売増  
**16,912**百万円  
 (前年同期比28.5%増)

### Broad Market

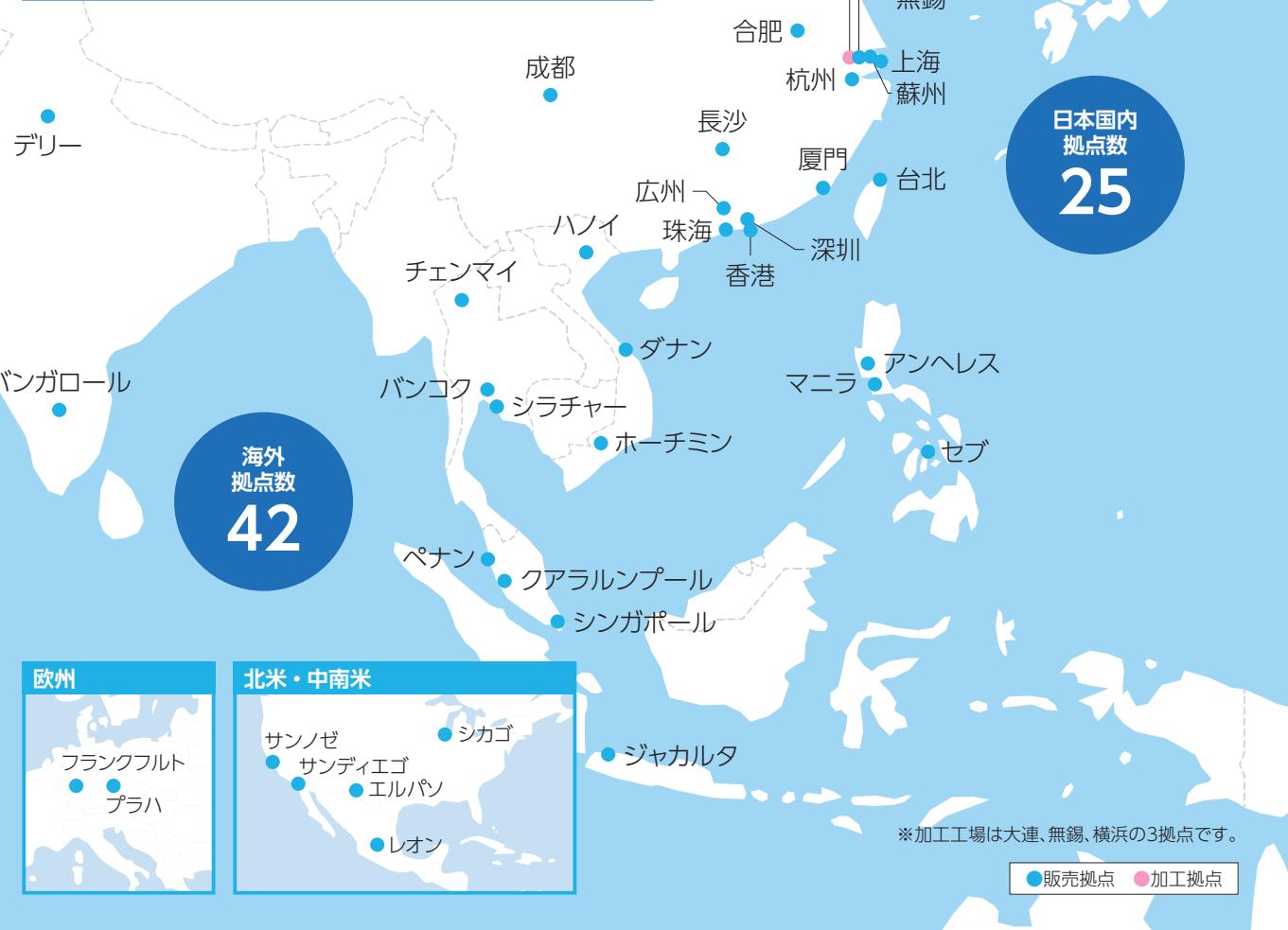
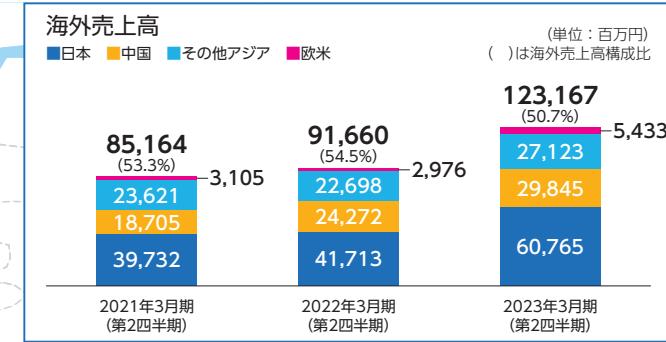


ドライブレコーダー等のアフターマーケット向け商品の販売増  
**51,406**百万円  
 (前年同期比39.2%増)

詳細な財務情報は、当社ホームページのIRページをご覧ください。  
<http://www.elematec.com/ir/>



# サービスネットワーク (2022年11月1日現在)



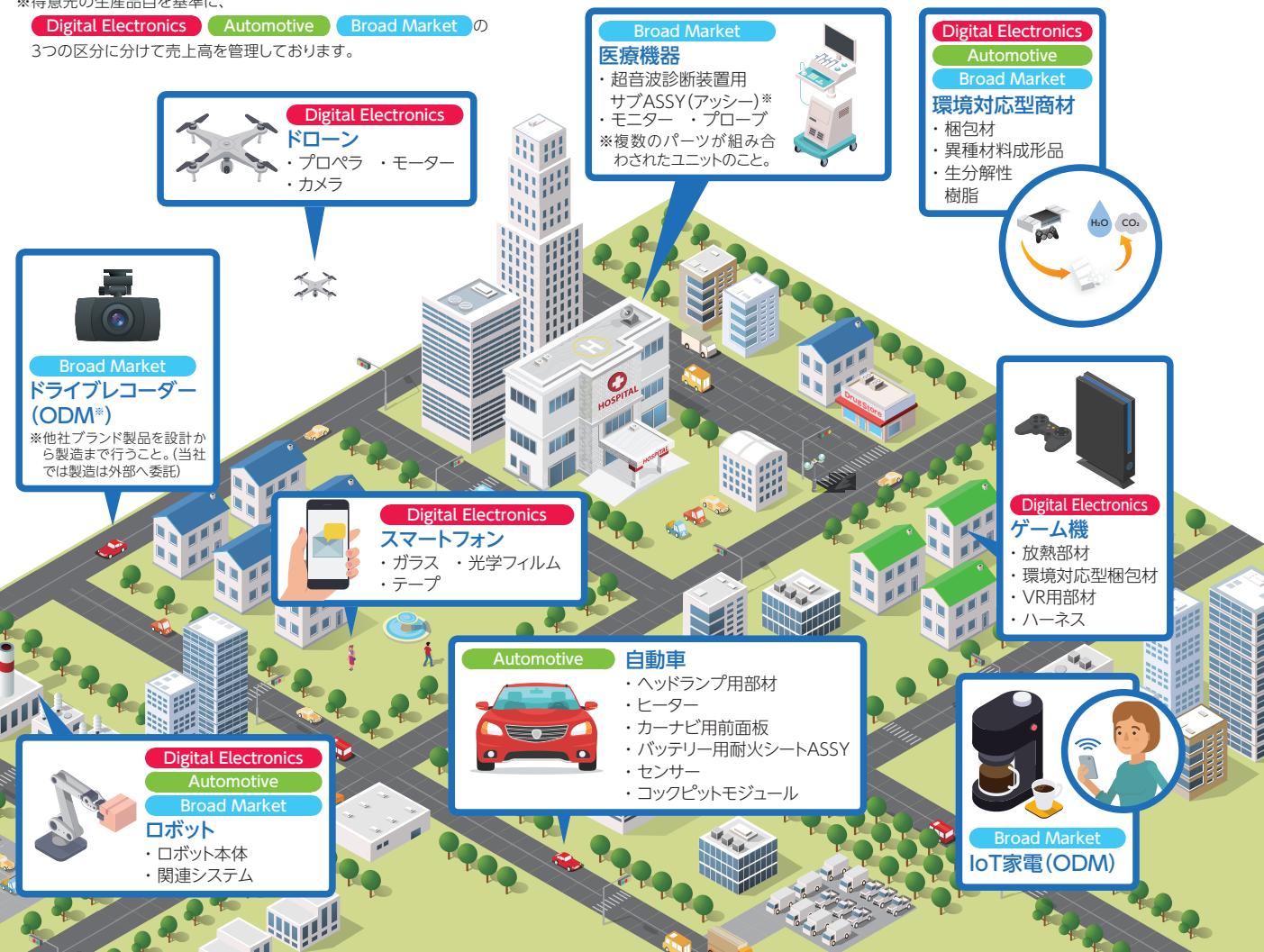
# 身近なところで活躍するエレマテック

当社グループは、国内及び海外において電子材料、電子部品、設備等を販売及び加工・組立することに加え、設計及び製造受託することを主な事業としております。

近年では、他社ブランド製品を設計から製造(当社では製造は外部へ委託しております)まで行うODMビジネスにも力を入れています。長きにわたり培った電子材料の豊富な知見を活かすことで、付加価値を生み出すことができます。

※得意先の生産品目を基準に、

Digital Electronics Automotive Broad Market の3つの区分に分けて売上高を管理しております。



# サステナビリティへの取り組み

## エレマテックグループの重要課題(マテリアリティ)

安心安全な社会の実現



環境負荷の低減と循環型社会の実現



多様性を尊重し、成長し合う組織づくり



全てのステークホルダーから信頼されるガバナンス体制の構築



## Topic 1 EV対応商材の企画・拡販

当社グループは、EV関連ビジネスに注力しております。EVは熱源を持たないため、暖房による消費電力が冬場の航続距離に大きく影響を与えます。この課題を解決するために、エネルギー効率の改善に寄与する新しいヒーターの製造に設計から携わり、生産工程の自動化提案や品質管理等のトータルサポートを提供しながらお客様へ商品を納入しております。



今後も、世界的なEVシフトに伴って変化するお客様のニーズに機敏に対応し、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

## Topic 2 医療機器関連商材の提供

当社グループは、CTやMRI、超音波診断装置等向けの医療機器関連ビジネスに注力しております。これらの医療機器は、病気の早期発見や効果的な治療方針の立案等に活用され、人々が健康的な生活を送る上で重要な役割を担います。



高齢化の進行や医療水準の向上を背景に成長が見込まれる医療分野において、今後も幅広いネットワークと豊富な知見を活かし、適切な医療環境の整備に貢献してまいります。

## エレマテックのサステナビリティ

当社グループは、持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値の向上を目指すため、サステナビリティへの取り組みを経営の重要課題として位置づけております。サステナビリティ基本方針や推進体制等を掲載しておりますので、詳細は当社ホームページをご覧ください。

▶ <http://www.elematec.com/sustainability/>

